



# Dream

2015年6月号  
Vol.47-12 2015.6.1

**会長標語** ひとり一人の持ち味を活かして活発なクラブを

国際会長主題	「言葉より行動を」	IP Isaac Paiathinkal (インド)
アジア地域会長主題	「未来を始めよう、今すぐに」	岡野泰和 (大阪土佐堀)
西日本区理事主題	「響きあい、ともに歩む」	松本武彦 (大阪西クラブ)
中部部長主題	「将来を見つめたワイズ活動!」を今やってみよう	大西博昭 (四日市クラブ)
クラブ主題	「限りなき熱情を奉仕に」	

## 今月の聖句

主の名は堅固なやぐら。正しい者はその中に走って行って安全である。富む者の財産はその堅固な城。自分ではそそり立つ城壁のように思っている。人の心の高慢は破滅に先立ち、謙遜は栄誉に先立つ。よく聞かないうちに返事をする者は、愚かであって、侮辱を受ける。人の心は病苦をも忍ぶ。しかし、ひしがれた心にたれが耐えるだろうか。悟りのある者の心は知識を得、知恵のある者の耳は知識を求め。 箴言 18章10節～15節

## 強調月間 評価・計画

### 6月例会ご案内

<p><b>◎6月第1例会</b> 日時：6月12日(金) 18:45～20:45 会場：ラ・スースANN Tel.052-950-0280 担当：長谷川和宏君 開会宣言・点鐘 松本 勝会長 ワイズソング 5つの信条 浅野猛雄君 報告 食前の感謝 浅野麻琴さん — 会 食 — 卓話：「ジョージ・ウィリアムズの故郷を訪ねて～YMCAについて想う～」 講師：吉田一誠氏 名古屋グランパスクラブ 閉会宣言・点鐘 松本 勝会長</p> <p><b>◎6月第2例会</b> 日時：6月19日(金) 19:00～ 会場：名古屋YMCA会館</p>	<p><b>◎国際協力街頭募金</b> 日時：6月7日(日) 13:30-14:45 場所：名古屋駅前(ナナちゃん人形前)</p> <p><b>◎第18回西日本区大会</b> 会場：ハイアット・リージェンシー大阪 日程：6月13日(土) 11:30～ 大会受付開始 13:15～17:30 大会1日目 18:30～20:30 懇親会 21:00～22:00 フェローシップアワ — 6月14日(日) 8:00～ 8:45 聖日礼拝 9:00～12:00 大会2日目</p> <p><b>◎クラブ総会(裸で語り合う会)</b> 日程：7月4日(土)～5日(日) 4日 17:00集合・18:00開会 5日 11:00閉会・解散 会場：犬山「リバーサイド犬山」 会費：10,000円</p>
--	---

5月報告(5月15日現在)

在籍者：正会員17名 広義 会員1名 出席者：17名 メネット2名 出席率：100.0%

例会は出席第一、欠席の場合は連絡主事まで連絡を!

**強い義務感を持とう。義務はすべての権利に伴う。**

## 「大須商店街の今昔～元気の源は？」

石原基次氏 (大須商店街連盟常任理事)

5月第1例会 5月8日(金) ラ・スースANN



今月の卓話講師は、ワイズや名古屋YMCAにとっても馴染み深い、大須商店街連盟常任理事である石原基次氏にお願いしました。

幼少の頃から大須で育ち、現在は商店街の広報担当を担う石原氏に、未だ私どもの知らない大須の昨今やこれからについて興味深いお話を伺うことができました。この説明の中で、現在、大須商店街に約1千の店が出店しており、半数の店が九つある通り毎の商店街組合に加盟し、更に各組合は連盟の構成員として、商店街全体の催事では互いに協力し合い、街の発展の原動力となっている。この結束力は他の商店街には見られないとのこと。又、近年の大須商店街は、年間約5%の店が入れ替わり、新陳代謝を繰り返している。

大須商店街は東京などの有名商店街の様々な特色を取り込み、街に強いユニークな商店街を形成しているが今日の繁栄する商店街となるまでには、紆余曲折があった。戦災により、戦後間際には焼け野原となり、戦前20軒あった映画館も戦後は10軒に減り。現在はゼロとなった。又、名古屋市都市計画は伏見、若宮の大通りを作ったが、反面、大須は分断され、陸の孤島と化した時期があった。約40年前が最悪で、人通りも殆ど無くなった時期も経験している。それが今日の元気な姿に復活したのは何故か。

要因は三つあり、①地下鉄大須観音駅の開通、②アメ横ビルのオープン、③全国初の大道町人祭の開催である。これらの要因により商店街はV字回復を遂げたという。さらに、大道町人祭に関しては、三つの掟があり、①ALL大須で、②手作りで(企画会社等を入れない)、③実行委員長は一生に一度しかできない、である。祭が人を作り、商店街が人を作るといった基本姿勢を貫いている。この三つの掟は、イベントの多いワイズやYMCAにとっても示唆に富むものとおもわれた。

最後に、これからの商店街の課題については、イ



## 会長メッセージ ⑨

会長 松本 勝

2014～2015年度 会長主題  
「一人ひとりの持ち味を活かして活発なクラブを」

6月は区大会の月です。私が初めて区大会に参加させて頂いたのは、大学2年生の時だと思います。その頃、名古屋クラブから推薦を頂き、ワイズメンズクラブ日本区から奨学金をもらっていましたので、宝塚で行われた大会で紹介を受け、お礼を言うためでした。参加してみてビックリしました。全国から集まった良い年をしたおじさんたちが、本当に楽しく会を楽しんでおられる姿がそこにありました。しかし、それでワイズメンズクラブが何たるかは理解ができたわけではありませんでした。

その後の自分の経験からもワイズメンズクラブを若い人たちに上手に伝えることはなかなか難しいことだと思います。本当は理屈やインフォメーションではなく、共同して何かを創っていく作業の中で相互理解ができるのではないかと思います。本業を持ちながら、学生リーダーや若いスタッフと時間を共にすることはなかなか難しいのですが。

さて、毎月思いつき程度の拙文を書かせて頂きました。それは日頃いかに自分が色んな事にセンシティブに生きていないかを痛感させられる経験でしたが、それにも拘わらず毎回を読んで下さった皆様ありがとうございました。何より、会長の不備をいつも支えて下さった副会長、書記、会計のキャビネットの皆様、そしてクラブメンバーお一人お一人に心より感謝致します。ありがとうございました。

ンバウンドを狙い、外国人観光客を多く取り込み、来るものは拒まずの精神で発展に繋げてゆくとした。

質問に移り、この商店街の有力会員でもある、矢場とんオーナーの鈴木ワイズより、夜が早すぎる、各店舗の前面道路へのせり出しが多く、通行や商売の妨げともなっている、との指摘もあり、商店街の理事会?の様相も呈した。

その他、宿泊施設、広報の在り方についても熱心な質問がなされた。メンバーを惹きつける身近なテーマだったためか、充実した卓話コーナーだったと感じられた。

(柴田洋治郎・記)

**東海だより** 名古屋 YMCA フォーラム 2015

「夢・希望」明日を共に創る Dream & Hope

名古屋 YMCA は今年4月、池下に新館を与えられ、上前津からの移転以来10年を経て新しい拠点をもつことができました。10年という時間は、新しい名古屋 Y が生まれるために必要な時間であったのかもしれませんが。

そして次の時代が始まります。新しい YMCA のために、今乗り越えなければならない壁はなにか。それを乗り越えて、私たちはどこへ行こうとしているのか。そんな思いを語り合おうと、フォーラムが企画され、リーダー、スタッフ、幼稚園・保育園の職員の皆さん、ワイズメンなど、約60人の老若男女が集まりました。

中道先生には「YMCA って、いったい何」という疑問を解り易く話していただき、その後は3人の様々な形で YMCA に参加するメンバーがパネラーとなって意見を交換。会場からのコメントも加え、それぞれ違った形で参加する YMCA を語り合いました。フォーラムに参加した皆さんそれぞれが、YMCA の思いを新たにしましたことでしょう。

YMCA の宝は、参加するすべての人です。あなたが YMCA なのです。 (橋爪良和・記)

**名古屋 YMCA フォーラム 5月16日(土)**

「共につくり、盛り上がる～夢・希望～」

13:30～19:00 南山 YMCA



基調講演「Beyond～越えて行こう、出会うために～」中道基夫氏  
(神戸 YMCA 理事長・日本 YMCA 同盟中期計画策定委員長)

<フォーラムに参加して>

今回の YMCA フォーラムは画期的だった。一つには、近年の YMCA では、あえて避けてきた感のある「YMCA とは何か?」というごく当たり前の、そして極めて難しい問題に、正面から向き合うということに参加者に求めてきたからだ。

それは同時に「なぜ私は YMCA 会員でいるのか?」「私はどうしようとするのか?」「ワイズメンはどう関係しているのか?」と具体的な注文として跳ね返ってきた。

二つには、今回のフォーラムの参加者が圧倒的に

ボランティアのリーダーたちであったこと。YMCA は、その成立以来いつの時代にもくぐりぬけてきたことではあるが、ユースこそ YMCA の中心であり、青少年を取り巻く課題に取り組むことこそ関心事だったということ。こんなに多くのリーダーやユースを目の前にして、戸惑いの見えたワイズメンズクラブの存在価値も一つ見えてきたような気がする。

ワイズメンズクラブの会員として何を考えたらいいいのか、「21世紀の新しい時代に対応した社会的使命をどう果たすべきか」「次世代へのリレーにどうコミットできるのか」に対し回答は易しくはないし、かといって難しいことでもない。YMCA のワイズメンズクラブ会員であり続けるという意志と「私が」「自らの意志で」「今こそ」という主体性をはっきりさせて一つずつ、できる範囲で精一杯務めていけたらいいかなと感じたことだ。

私はターゲットを絞りに入った。(長谷川和宏・記)



(パネルディスカッションの司会進行、橋爪良和君)



終了後、園庭でバーベキューを囲みリーダー、スタッフと懇親会。

**根の上ワーク、5月6日(祝)**

4月のワークでやり残した山桜の伐採は連休最後の6日に友人の今枝君、八窪君、松田君の4人でキャンプ場へ行き、3本目をやっとなり倒しました。この桜の幹はかなりの太さがありますので何かに利用できないか考えています。1本は幹の中心が空洞になっていた。

(山村喜久)



お誕生日おめでとうございます

メ ン 6月28日 浅井秀明君

結婚記念日おめでとうございます

6月18日 長谷川和宏君・君子さん御夫妻

今月の西日本区強調月間評価・計画

「今年度の活動目標がどこまで達成できたかを振り返り、達成と未達成の原因を探り、この振り返りの成果を次年度の活動に活かそう。」

西日本区理事

松本武彦君 (大阪西クラブ)

5月第2例会報告 15日(金) 19:00~21:00

名古屋 YMCA 会議室 出席9名メネット1ゲスト1

①6月第1例会 担当:長谷川和宏君

6月12日(金) 18:45~ ラ・スース ANN

「ジョージウィリアムスの故郷を訪ねて  
~YMCAについて想う~」

講師:吉田一誠氏(名古屋グランパスクラブ)

②今後の予定:

5月16日(土):名古屋YMCA会員フォーラム

「共につくり、盛り上がる 夢・希望」

6月7日(日):国際協力街頭募金

第18回西日本区大会:6月13・14日 大阪

6月第2例会:19日(金) YMCA

7月のクラブ総会(裸で語り合う会)は7/4・5  
犬山の「リバーサイド犬山」に決定。

会費:10,000円(宿泊の場合)

次期会長主題は「5年後・10年後のYMCA・  
ワイズの活動を考えよう!」と決定。

(次期役員は山田次期会長の原案を了承)

次の中部部会は9月26日(土)名古屋で開催。

③ブリテン印刷:次期からカラー印刷を実施、部数を減らし経費を削減。A3サイズ(紙質を厚くする)発送先はHPで見ると人には送らない。

④新会館の募金は各個人で、クラブから特別会計から10万円支出した。

⑤日本YMCA同盟東山荘100年募金は個人で。

⑥中部第3回評議会:4月25日(土)金沢で

中部第4回評議会(次期第1回評議会):6月27日(土)名古屋YMCAで

		5 / 8 第 1	5 / 15 第 2	5 / 6 根 の 上 W	5 / 16 Y フ ォ ー ラ ム		Fund  Point	
1	浅井 秀明	広義会員						
2	浅野 猛雄	○	○				4,515	
3	浅野 麻琴	○	○		○		2,250	
4	池野 輝昭	○						
5	遠藤 彰一	○	○				4,284	
6	柴田洋治郎	○	○		○		3,265	
7	杉山 敏雄	M					9,782	
8	鈴木 一弘	M					500	
9	鈴木 孝幸	○					15,296	
10	野村 秋博	◎	メ				11,449	
11	橋爪 良和	○			○		4,712	
12	長谷川和宏	○	○		○		1,146	
13	服部 敏久	○					2,600	
14	深川 直	○	M				922	
15	松本 勝	○	○				3,015	
16	八木 武志	○	○		○		2,892	
17	山田 英次	○	○				4,523	
18	山村 喜久	○	○	④			7,166	
	メネット	1	1					
	ゲスト	2	1	3				

\*5月15日はY理事会(野村・深川)

## ◆2014~2015年度クラブ役員

会 長:松本 勝 副会長:遠藤彰一 書記:八木  
武志 直前会長:山村喜久 一般会計:浅野猛雄  
特別会計:橋爪良和 会計監査:(直前会長)  
連絡主事:浅野麻琴 メール委員:松本 勝  
YMCA サービス・ユース:柴田洋治郎・鈴木一弘  
EMC:山田英次・服部敏久 地域奉仕・環境:  
野村秋博・池野輝昭 国際交流:長谷川和宏・鈴木  
孝幸 国内交流:橋爪良和(奈良)・杉山敏雄(御  
殿場)ブリテン編集:長谷川和宏・深川 直・八木  
武志・浅野猛雄 根の上担当:山村喜久・浅野猛雄・  
杉山敏雄・八木武志 メネット連絡員:松本淳子

## ◆西日本区委員・中部役員

ワイズメンズワールド編集委員長:野村秋博 区組  
織検討安全対策委員:鈴木孝幸 中部 YMCA サー  
ビス・ユース事業主査:山村喜久